

シングルセルレベルのサイトカイン 及び腫瘍関連因子の受託解析



キコーテック株式会社

と

TECHNOPRO
R&D

がタッグを組み、

IsoLight®システム（フェノメバイオジャパン社）を用いた受託解析を始めます！

IsoLight®を用いた受託解析では、

- シングルセルレベルで32種類の分泌されたサイトカインの解析ができる！
- シングルセルレベルで14種類のキナーゼのリン酸化が解析できる！
- 微量サンプル（11μL）中の22種類のサイトカインのELISAができる！

こんなお困りごとありませんか？

シングルセルで
セクレトーム解析をしたい...



臨床バイオマーカーの
探索を行いたい...

シングルセルでリン酸化タンパク質を
プロファイリングしたい...



IsoLight®システムを用いた
受託が解決します！



少ないサンプル量/数で
多種類のELISAを行いたい...

CAR-T、TCR-T 細胞製剤
の品質を評価したい...

IsoLight の購入したいが、
まずは試してみたい...



受託内容についてのご質問、ご相談はお気軽に下記にお問い合わせください。

お打合せの際、キコーテック(株)の同席がある場合がございます。事前に機密保持契約の締結が必要な場合は申しつけください。

E-Mail : bio-rc-editorialoffice-rd@technopro.com

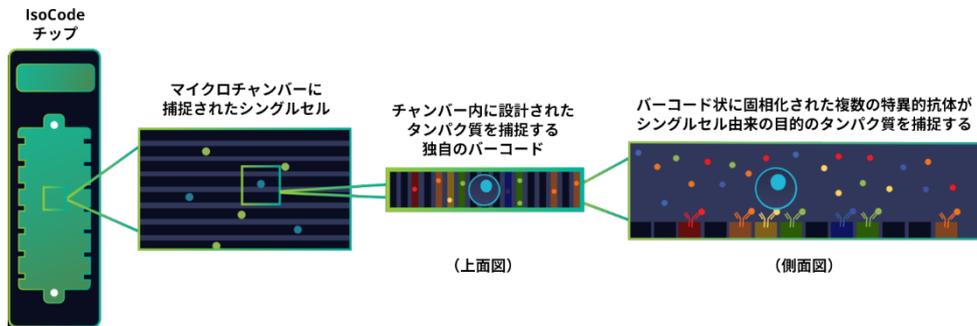
TECHNOPRO
R&D



IsoLight® システムの特長



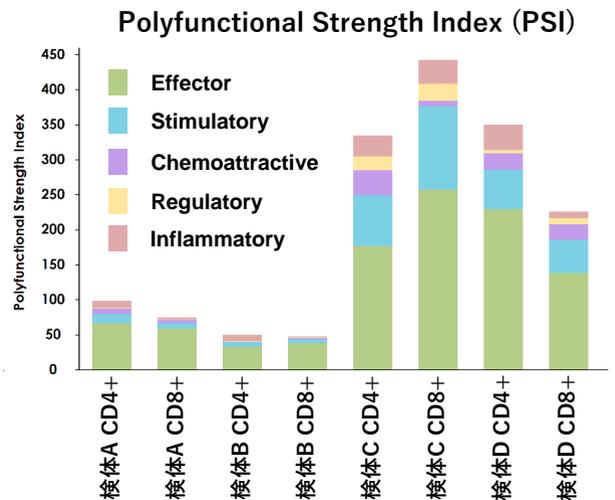
シングルセルレベルで目的タンパク質のマルチプレックス測定できる！



IsoCode®チップ内の約12,000個の独立したマイクロチャンバーがシングルセルを捕捉します。捕捉された細胞由来のタンパク質はチャンバー内のバーコード状に固相化された特異的抗体によってそれぞれ捕捉されます。その後、各タンパク質に特異的な蛍光標識抗体が結合します。最後にIsoLight®システムがチャンバー毎に蛍光バーコードを検出します。チップ及び試薬パネルキットの種類を変更することで様々な組み合わせのサイトカイン群、もしくは複数のリン酸化タンパク質のプロファイリングが可能になります。

専用ソフトウェア IsoSpeak® により自動でデータの可視化ができる！

測定データは IsoSpeak® によって、各サンプル（チップ）に含まれるシングルセル毎の各タンパク質の程度が数値化されます。この情報をもとに様々なグラフが自動的に作成されます。サンプル中における複数種類のタンパク質が検出されたシングルセルの頻度を表すグラフや、フェノメバイオジャパン社が提唱する多機能性強度指数（Polyfunctional Strength Index; **PSI**、サンプル内の複数のサイトカインを産生するシングルセルの量/産生量から算出される指標）を示すグラフなど多彩なグラフが利用可能です。



200報以上の学術論文で使用されている！

複数種類のサイトカインを産生する細胞がどれだけ含まれるのか、ということが新たなバイオマーカーとして注目されています。PSIはその指標の一つですが、がん免疫や血液腫瘍の分野において、治療奏効を予測するバイオマーカー、治療効果を判定するバイオマーカーとして、PSIに着目するケースが増えています。

IsoLight®（フェノメバイオジャパン社）についての問合せ

お問合せフォーム（キコーテック）：

<https://kiko-tech.co.jp/contact/customer-contact/>

メーカーホームページ（フェノメバイオジャパン社）：

<https://brukercellularanalysis.com/products/proteomic-barcoding-suite/>



キコーテック株式会社

本社 大阪府箕面市船場西三丁目10番3号
〒562-0036 TEL 072(730)6790 FAX 072(730)6795
東京支社 東京都世田谷区駒沢二丁目11番1号駒沢フォーラムセンター
〒154-0012 TEL 03(5787)3323 FAX 03(5787)3324
つくば営業所 茨城県つくば市竹園2丁目3番17号第一・ISSEビル
〒305-0032 TEL 029(850)3771 FAX 029(856)3881
神奈川営業所 神奈川県藤沢市藤が岡一丁目8番14号田中ビル1F
〒251-0004 TEL 0466(55)4110 FAX 0466(55)4120

<http://www.kiko-tech.co.jp/>

